



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
令和元年8月28日発行
第6号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)
発行責任者 校長 佐藤直己

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

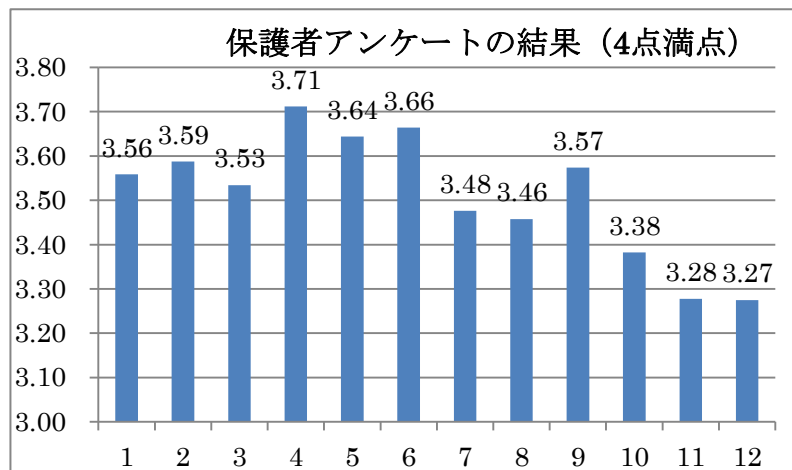
『教育目標の達成に向けて』

教頭 後藤 章夫

25日間の夏休みが終わり、元気いっぱいの子どもたちの声が校舎いっぱいに広がっています。やはり学校は子どもたちがいないと寂しい場所になるとつくづく感じます。子どもたちがしっかりと充電した力を発揮し、また一段と成長できるよう、私たち教職員も全力でがんばります。

さて、江別第一小学校の教育目標は、「夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども」(1. 思いやりをもち助け合う子 2. すすんで学びよく考える子 3. 粘り強くやりぬく子 4. 心も身体もたくましい子)です。この教育目標の達成に向けて、今年度の重点を、「学ぶ力の確実な育成～何ができるようになるか～」と設定し、日常の教育活動に取り組んでいます。6月下旬から7月上旬に保護者・子どもたち・教職員でアンケートを実施しました。保護者の皆様にはお忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。このアンケート結果をもとに、教育目標の達成状況を客観的にとらえ、前期後半、後期に向けてより一層充実した教育活動を展開したいと考えています。

グローバル化や情報化、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、将来を予測することが困難になっています。そのような中を子どもたちは、豊かな成長をとげ、輝く未来を創造していかなくてはなりません。そのためには、学校と地域・保護者の皆様との協働体制がより一層重要になってきます。今後も情報を共有し、子どもたちの成長のために共に力を発揮していきたいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。



1～12のアンケート項目の内容は右記をご参照下さい。→

1	学校は、自らを律する心、善悪を正しく判断する力を育てている。
2	学校は、個に応じた指導を工夫して取り組んでいる。
3	学校は、子どもは主体的に意欲を持って学習を行っている。
4	学校は、子どもたちのすこやかな身体の育成に進んで努めている。
5	学校は、子どもたちに、人との関わり方を身につけるよう取り組んでいる。
6	学校は、火災や地震、不審者対策など、児童の安全確保に努めている。
7	学校は、子どもや保護者の悩みや相談などについていねいに対応している。また、保護者が協力・支援しやすい体制を作り出している。
8	学校はいじめをゆるさない学級・学校づくりを行っている。
9	学校は、学校の方針や活動の様子などをくわしく伝えたり、授業に地域の方を講師として招いたりするなど、地域との結びつきを強めている。
10	保護者は、家庭での教育について、学校と連携しながら行っている。
11	【今年度の重点より】 お子さんは、学習の基礎基本(読み・書き・計算など)が定着している。
12	【今年度の重点より】 お子さんは、学習に対して意欲的であり、最後まであきらめずに取り組もうとしている。

保護者アンケート自由記述欄の内容と学校としての見解

■学校・教職員について

○担任は、やる気を引き出してくれているので大変感謝している。中学校で無駄にならないように、同じ信念で取り組んでくれる学校を探している。自慢のできる支援級で本当に良かった。

○先生が優しく思いやりをもって、子どもたちに接してくれていることが良く伝わってくる。安心して送り出すことができ、感謝している。

○学校にあるストップウォッチがとても子どもにはわかりやすいようで、喜んでいた。体調不良で欠席が続いた時には電話も頂き、感謝している。

▲漢字のテストをこまめに実施しているので頑張っている。漢検を受けさせたいのだが、希望者のみで学校で募集する予定はないのか。個人だと会場が確保されないので受検が難しい。

▲授業の時間数確保の検討をしていると学校便りで知った。休み時間の短縮も方法の一つとして書いてあった。休み時間は子どもたちにとって、家の遠い友達や習い事、学童に関わらず一緒に遊べる貴重な時間である。休み時間の充実が学校の楽しさにつながるのではないかと考えている。できるなら休み時間の短縮はやめてほしい。

▲学校にお願いすべきことではないが、ランドセル来館について、夏休みは、朝9時からしか預かってもらえないが、8時から可能にしてもらえないか。(お金を払ってもいい)大雪や大雨の日に歩いて行かせるのが心配。

【見解】

★たくさん励ましや感謝の言葉を頂きました。今後も保護者の皆さんの期待に応えるよう、教職員一丸となって、取り組んでいきます。

★今のところ、学校で漢検を実施する予定はありません。開催地区の中には札幌も含まれていますので、個人での参加も十分可能だと考えております。また、漢検は土曜日に実施しているようです。本校では、土曜ひろばや体育館土曜開放も実施しているため、日程調整が難しく、職員の配置も難しい状況です。ご理解とご協力をお願いします。

★次年度に向けて、できるだけ日課の時間を変えないでいく方向性で行く予定です。間違いなく休み時間を削ることはありません。

★ランドセル来館について、市役所や児童クラブと話をしましたが、来館時刻については、市のきまりなので、変更はできないとの回答でした。

■情報発信について

○学級通信にはいつもクラスのみんなの写真を掲載してくれるので、クラスの様子がイメージしやすく、大変ありがたい。まちこみメールでも、学校の情報を発信してくれて、とても身近に感じる。

○不審者情報や天気(悪天候時)の対応等、こまめにまちこみメールを発信して頂いて安心できる。

○学級通信に筆算のやり方が掲載されたりして、今学校でどのように習っているのかがわかり、家庭学習への対応がしやすい。

▲6月13日出所の「無差別殺人予告をしたとされていた男性」が6月14日見晴台公園で野宿していたとSNS上に遠足の日にあった。情報の正確さは不明であるが私服警官に囲まれながら歩いていたということなので要注意人物だと思う。何らかの注意喚起は学校からあってもよかったのではないかと感じた。



【見解】

★各種お便りや学校ホームページ、まちこみメールを活用して、今後も情報発信につとめます。子どもたちの安全確保や保護者の皆様の安心につながる事ができれば、大変うれしいです。

★基本的に情報源は教育委員会や気象情報等です。あまり根拠のない情報を発信するとかえって不安をあおるおそれもあるので、情報を選択しながら発信していきたいと考えています。

■授業について

○授業は分かりやすく、分からない時は分かるまで教えてくれると聞いている。また参観日でも、子どもたちが自由に自分の意見を挙手して発表している姿は大変素敵だと思う。

▲参観日をもっと有意義な時間にしてほしい。親も授業に巻き込むくらいの授業参観であれば充実した時間になる。

▲走り方教室を低学年でもやってほしい。

【見解】

★職員とも話し合い、日常や参観日における授業の工夫を今後も考えていきたいと思えます。

★出前授業については、いつも希望通りとはいきませんが、走り方教室については様々な学年でできるように要望してみます。

■家庭学習について

○色々相談にのって頂き、以前より自主的に学習に取り組むようになってきた。苦手分野はあるが、これからも意欲的に取り組んでくれることを期待している。

○ノート学習を提出した際に、コメントをたくさん書いてくださるので、子どもが嬉しそうに見せてくれる。

○宿題が国語・算数の両面なので、勉強時間が増えてとても良い。特に算数は子供の苦手な問題を何回も宿題として出してもらうことで、理解できるようになってきている。ドリルやワークを自学として提出できるのも、とても良い。

▲学力向上の意欲が低い我が子にいつも親身に対応してくれていると感じているが、もう少し宿題は少なくしてほしい。

▲長期休み中に「読書感想文」の課題提出をお願いしたい。図書貸出にて、数冊読むことから、内容理解、どう感じたかを自分の言葉で表現する機会が必要と感じる。もしくは国語の授業で取り上げるような要点をまとめる、伝えたいシーンをイラスト化する等の読書ワークシートがあると採点もやすく子どもが取り組みやすいと思う。

▲宿題のない日にノート学習をどうしたらよいかわからない。参考になるようなノートを子供たちが見合うなど、親としても参考にしたい。

【見解】

★家庭学習は、今後も（学年×10分）以上を目安に、毎日取り組むことを目標に働きかけます。学校で習ったことをしっかり忘れずに定着するためには、家庭での復習する時間の確保が必要です。

★読書感想文は、全員統一した課題とするには個人能力の差が大きく影響する課題であるため、近年課題からは外れることが多いです。ただし学校では各種コンクールに向けた作品応募に作文のものも多数ありますので取り組めるご家庭ではぜひ挑戦してほしいと思えます。

★宿題は、学年全体で定着していないものをプリントで出しています。しかし、一人一人の課題にあったものはなかなか用意できません。それを補うものとして、家庭学習・ノート学習・ドリル学習に取り組んで、個別の課題に向き合ってもらいたいと願っています。担任も、一人一人のノートを丁寧に見て、アドバイスをしています。見本となるノートの紹介も行い、意欲を高めます。

■あいさつについて

○子どもたちの挨拶が本当に素晴らしい。いつも大きな声で「おはようございます」と言ってくれる子がたくさんいる。その取組は卒業生にも引き継がれ、元一小の子どもはきちんと挨拶してくれる。とても気持ちがよく、しっかり身につけている。

▲挨拶にばらつきがあるように感じる。



【見解】

★校内において6年生や書記局・児童委員会によるあいさつ運動を積極的に行っているところではありますが、全員がしっかりとあいさつできるという現状ではありません。

子ども達が自主的にあいさつするには、周りの大人が良いお手本を示し『自分もしなければ』と思わせることが重要です。あいさつを呼び掛けて促すだけでなく、学校や家庭でも子ども達に良いお手本を示していくよう、ご協力をお願いいたします。

■子どもたちの安全・健康面について

▲学校とグラウンドの間にある駐車場を利用している方のマナーが気になる。子どもたちが飛び出す可能性もあるので、夕方最徐行で左右の確認を呼びかける看板などがあればよいと思う。

▲登下校近所は人気がなく、1年間は心配がつのる。また、低学年の門限は5時と言ってほしい。(冬は4時)

▲これから暑くなる季節なので、水分補給がすぐできるように対応して頂けると安心である。(真夏日は授業中でも水筒を使えるなど)



【見解】

★学校行事を含め、駐車場の安全な利用に関して文書やマチコミメールなども使いながら、呼び掛けていきたいと思えます。また、駐車場は危険を含んでいる場所なので、子ども達にも安全指導を行っていきたいと思えます。

★帰宅時間に関しては、学校のきまりは最終時間であり目安なので、各家庭で実情に合った時間設定をお願いします。

★熱中症対策のために、今後も定期的な水分補給に努めます。

■運動会について

○運動会の変更したプログラムの前日配付はとても助かった。競技進行がとてもスムーズでよかった。

○運動会もとても感激した。どの競技もとても楽しく興奮した。

▲運動会の際、青年センターや保健センター、第二駐車場を使用している方が多数いる。参観日には、郷土資料館の駐車場入り口に職員の方が保護者の車が入らないように立っている。行事などで保護者が来校する際、周辺施設に迷惑をかけることは好ましくない。学校便り等の呼びかけでは、抑止力になっていないようである。特に運動会のときは、PTAが中心となって、当日の朝停めないように声かけをしたり、PTA予算から警備員を雇ったりするなど、本格的な対策を希望する。

▲運動会の写真販売について。毎年子どもを探すのに時間がかかる。学年だけでもわかればもう少しスムーズに探すことができるのだが。

▲運動会の座席は以前のように前方は6年生優先で応援すると、より盛り上がると思う。6年生の団結力や絆が見られてとても良かった。

▲運動会の時に最前列で椅子を使っている方がいた。定期的に放送で注意を呼び掛けてほしい。

【見解】

★授業時数の確保も考慮しながら、今後の種目について検討していきます。

★何年もご迷惑をおかけしている現状です。PTAで警備するか、警備員を雇ってつけていくのがいいのか、PTA役員のみなさんとも話し合い、どうしていくか決めたいと思えます。

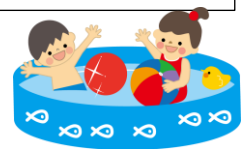
★写真屋さんにも要望していきます。

★今年度からPTA役員を優先にした方式がスタートしました。今年度も席の確保がぎりぎりに進んだ現状がありましたので、この方式の定着を図ったうえで、PTA役員さんも含めて、6年生優先席をどうするかは考えたいと思えます。今の方式ですと、前の席の確保は難しいと思えます。

★運動会については、PTA常置委員会や放送等で改めて呼びかけていきます。もしも、そういうことがありましたら、本部に来ていただけるようお願いいたします。

■プールについて

▲夏休みに青年センターのプールが利用できるようになり、大変うれしい。今後の継続と天候に左右されるため、日数を増やしてもらえると利用しやすくなる。



【見解】

★今年度から、2日間だけですが青年センターのプールを無料開放していただけることになりました。今後も開放日数を増やしていただけるように要望していきます。

■家庭訪問について

▲家庭訪問は、新年度始まってすぐの時期で先生方も保護者も忙しい時期なので、「個人懇談」にしてほしい。もちろん家庭訪問に意味があることは理解している。



【見解】

★家庭訪問については、個人懇談でもいいのではないかという意見も職員の中でもあります。しかし、家庭訪問の重要性(地域を知る・近所を知る)といった特性上、やめられないところもあります。今後も職員で話し合う話題にしていきたいと考えます。

■アンケートについて

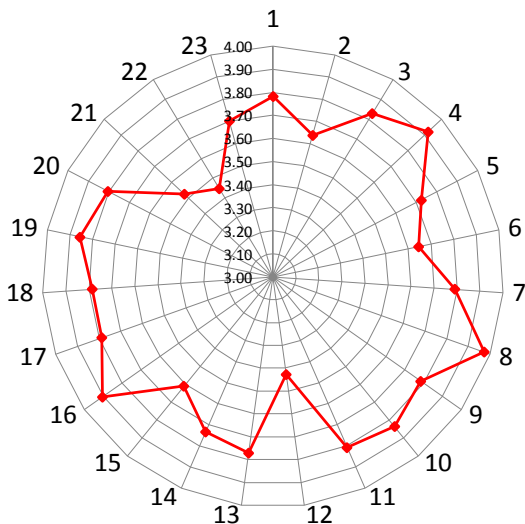
・設問1について、具体的にどのように育てているのか、よくわからない。道徳の授業で指導しているのか。家庭訪問は時間がとれない。必要なのか？



【見解】

★子どもたちに思いやりの心や夢や目標を持たせるよう道徳科はもとより学校教育全体で指導に当たっているところです。具体的にどのような子どもたちに育てたいかは4月のPTA総会で配布した江別第一小学校グランドデザインに記載されていますのでご覧ください。

児童アンケート結果（4点満点）



○アンケート結果から子どもたちの意欲に高まりが見られます。
○『いじめ』『思いやり』『協力』に関する項目についての数値は上がっており、他者との関係への関心が高まっています。
○自ら自分の考えを表現していく姿勢を一層はぐくむ場や方法の工夫が必要です。
○休み時間には元気に遊ぶよう、全員で遊ぶ日を設定します。
○丁寧なノートづくりの評価が低いですが、目標が高くなってきた子ども多いように感じます。

1	わたしは学校での生活が楽しいです。	3.68
2	わたしには、よいところがあると思います。	3.68
3	わたしには、将来の夢や目標があります。	3.89
4	わたしはクラスや学校で自分の役割があります。	3.87
5	どんなことにもすすんで取り組むやる気があります。	3.77
6	わたしは先生や友だちに元気なあいさつをしています。	3.81
7	わたしは学校のきまりや友だちとの約束を守っています。	3.57
8	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います。	3.95
9	困っている友だちに、やさしく声をかけることができます。	3.79
10	わたしは、友だちと協力して活動しています。	3.73
11	授業は楽しく、わかりやすいです。	3.69
12	わたしは、授業中すすんで発表したり質問したりしています。	3.52
13	わたしは、授業中先生や友だちの話をしっかり聞いています。	3.60
14	わたしは、家庭学習にすすんで取り組んでいます。	3.73
15	わたしは、授業のふりかえりで、どんなことがわかったか確かめています。	3.61
16	わたしは、係や当番の仕事にしっかり取り組んでいます。	3.84
17	わたしは、学習課題に対してあきらめずに最後まで取り組んでいます。	3.81
18	わたしは、ルールを意識して生活しています。	3.69
19	わたしは、朝ごはんを食べて登校しています。	3.84
20	わたしは、苦手なものでも一口は食べるようにしています。	3.79
21	わたしは休み時間は、体育館や外でよく体を動かします。	3.77
22	見やすく丁寧にノートを書くことができます。	3.55
23	学習用具や机・棚の整理整頓ができます。	3.69

教育実習生が始まっています

今年度は2名の実習生が第一小に来ています。たくさん子どもたちと触れ合い、素敵な教師をめざしてほしいと思います。

- ◆上野風香先生（北海道教育大学札幌校4年）
8月20日から9月2日まで5年1組を中心に実習を行います。
- ◆塩田溪斗先生（北翔大学4年）
8月19日から9月13日まで4年1組を中心に実習を行います。

夏休みSS1運動より

夏休み期間中には、保護者の皆様にSS1運動にご協力いただきました。ありがとうございました。公園や商業施設を見回っていただき、下記のような報告が上がっております。ぜひ、ご家庭での指導に役立てていただきたいと思います。

- お店には保護者と一緒に来ていた。挨拶をしてくれてうれしかった。
- 公園を見に行ったが、帰宅時間をしっかり守っていた。
- 横断歩道で、自転車を降りて渡っていた。
※今後も見回り活動にご協力をお願いします。

地域の皆様へ

第一小 de lunch の開催

各町内会で回覧いただいたと思いますが、「第一小 de lunch」の開催が、いよいよ12日（木）と近づいてきました。ぜひ、子どもたちと触れ合い楽しい時間を過ごして頂きたいです。

※一部スケジュールが変更になりました。

開催日 9月12日（木）

- 10時30分～10時50分
⇒校長挨拶 3年生有志の発表（歌）
- 10時55分⇒体育館入場
- 11時5分～12時25分
⇒クラシック芸術鑑賞会に参加
- 12時35分 ⇒会食・メニュー紹介

江別市パブリックコメントの実施

江別市教育委員会では部活動が、生徒のバランスのとれた生活等に配慮し、「江別市立学校に係る部活動の方針」の策定作業を進めています。この度、広く市民の意見を募集し計画に反映させるため、パブリックコメントを実施します。詳細は広報えべつ9月号または江別市教育委員会のホームページをご覧ください。

◇問い合わせ先教育委員会教育部学校教支援室
学校教育課電話番号 011-381-1058



日	曜	行事内容
1	日	
2	月	校内作品展 児童委員会⑨ 図書館サポーター 後期教科書配付 全員遊び週間（～6日） 市P連母親研修会ミニバレー交流会 （18:00～21:00 大麻中学校）
3	火	会議日課 4時間授業 給食なし
4	水	
5	木	会議日課 4時間授業 給食あり ※5年2組の社会科授業公開のため5時間授業
6	金	会議日課 5時間授業 クラブ
7	土	一笑祭り 10:00～12:00
8	日	江別神社祭①
9	月	江別神社祭② 全校朝会
10	火	江別神社祭③ 1年生生活体験学習（円山動物園）
11	水	
12	木	芸術鑑賞会 34H 第一小 de lunch
13	金	避難訓練
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	1年生生活体験学習（予備日）
18	水	職員会議 食育6年
19	木	読み聞かせサポーター 交流給食 4年社会見学（青少年科学館・北海道博物館）
20	金	会議日課 5時間 サロンコンサート（13時～14時 2～4年）
21	土	土曜開放
22	日	資源回収
23	月	秋分の日
24	火	会議日課 児童会選挙（5時間目） 選挙管理委員会 T街頭指導
25	水	
26	木	2年生生活体験学習（さけの千歳水族館） SS1（3・4年） 読み聞かせサポーター 学校経営指導訪問 10:00～12:20
27	金	3年社会見学（江別市内） 諸日納入日
28	土	土曜広場 9:30～11:30 土曜開放
29	日	
30	月	クラブ 歯磨き教室出前 1年生

土曜開放(9月)
21日/28日の2回
を開放します。
開放 8時半～12時

心の相談室(9月)
2日/5日/9日
12日/19日/26日
30日